

★里浦地区の魅力

歴史・文化

清少納言の墓、尼塚、諏訪神社の秋祭り、十二神社のお祭り、人丸神社、里浦観音寺(牡丹の寺、清少納言の祈願寺)、宝珠寺(薬師護摩祈祷会、大根たき)

人とのつながり

しきたりの強い土地柄、人情味豊か、協力をおしまない地域性

特産品・観光

灰干しわかめ、なると金時里むすめ、大根、鳴門わかめ

生活環境

里浦南防災センター、鳴門子ども学園、鳴門大塚スポーツパークが近くにある

…などなど

★座談会で出された意見

治安・防災に積極的で、消防分団や自治振興会が活発。農漁業を生計としている家が多く、三世代が同居している世帯も多い。医療機関や商店は地域にあまりなく、多くの住民は地区外に買物・通院しています。

…など



里浦地区の地域課題

大項目：地域コミュニティづくり「若い世代の地域への参加」

●現状と課題

若い世代や子どもが少なく、地域の伝統行事や隣組制の存続にも影響が出はじめてきています。消防分団員の確保も困難となりつつあり、このままでは地域活動が立ち行かなくなるおそれがあります。若い世代の地域活動への参加を促していくことが重要となっています。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	既存行事を工夫	町内会活動への参加を増やすよう情報伝達手段を見直しましょう。 地域住民も参加できるような小学校行事を学校と連携して検討しましょう。 三世代が参加しやすいよう避難訓練開催時間を見直し、年一回定期的に開催しましょう。
中間期	新規イベントの実施	大手海岸等を利用して若い世代が楽しめる行事を企画・実施しましょう。 親子で参加できる地域行事を計画しましょう。 若い世代に地域活動に参加してもらうため、ポイント制ボランティアの導入について検討しましょう。
終了期	次世代への伝承	子どもから高齢者まで交流できる拠点をつくりましょう。 里浦の祭りを次世代に継承するために、若い世代に活動を伝えていきましょう。 子どもも地域の話し合いに参加できる機会をつくりましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策 (P. 37 参照)

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化
I - ② - D・E・F・G	交流の場づくり、機会づくり



大項目：高齢者の見守り・介護「高齢者の日常生活の把握と地域でできる見守り活動」

●現状と課題

子どもや若い世代が少なくなってきたおり、地域住民の高齢化が進んでいます。近くに商店や病院がない地域事情もあり、日常生活はもとより緊急時の対応についても多くの住民が不安を抱えています。高齢者が安心して生活を送れるよう、地域で高齢者を見守り、サポートできる体制づくりが必要です。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	日々の見守り	お隣とのあいさつ運動をはじめましょう。(あいさつを通じて安否確認をしましょう) 地域で高齢者の安否を確認することをひろく周知し、活動を知ってもらいましょう。 ひとりぐらし高齢者を把握し、近所で見守り活動をしましょう。
中間期	困りごと支援	ひとりぐらし高齢者マップをつくり、地域全体で共有しましょう。 郵便局や新聞販売店とタイアップして高齢者を安否確認できる体制を協議・検討しましょう。 民生委員と各地域活動団体、地域包括支援センター等が連携・協力して安否確認や困りごとを相談できるしくみをつくりましょう。 困りごと解決の手伝いをする手助けグループを結成し、ニーズに沿ったお手伝い(有償、無償)活動をはじめましょう。
終了期	居場所づくり	地域にサロンを増やしひとりぐらし高齢者の参加を呼びかけましょう。 子どもから高齢者まで誰でも集える場所を地域につくりましょう。



○地域の取組みを支援する市社協の重点施策 (P. 37 参照)

I - ① - A・C	地域福祉コミュニティの活性化	III - ① - K・L	地域福祉ネットワークの構築
II - ① - H・I	社会福祉協議会の機能拡充と地域連携	III - ② - N	ふれあいの場・機会の創出と地域福祉啓発

大項目：移動手段「買い物・外出の支え合いづくり」

●現状と課題

里浦地区には商店や病院がほとんどなく、買い物や通院は地区外にいかねばなりません。地域バスが巡回しているものの便数が少なく、地域住民は車で移動していますが、運転できない高齢者は移動が不自由になっており、通院・買い物など日常生活に支障が生じています。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	つながりの強化	地域であいさつ運動をはじめ、近隣の高齢者の状況を把握しましょう。 近隣の高齢者への声掛けをおこない、ついでに買ってきてあげるサポート活動をひろめましょう。 買い物に困っている高齢者には移動販売・訪問販売など情報を提供しましょう。 地域訪問型販売の充実にむけて業者と地域とで話し合いましょう。
中間期	あらたな支え合い活動	移動支援を必要とする高齢者のリストを作成しましょう。 リストを利用して、グループで買い物や通院ができるしくみを考案しましょう。 有償ボランティアによる病院やスーパーへの送迎サービスを検討しましょう。
終了期	サービスの検討・協議	地域の高齢者の意見を集約し、既存のバス路線の運行時間について市と話し合いましょう。 地域に高齢者サポートセンターが設置できないか検討しましょう。 免許を返納した高齢者への新たな外出支援サービスが実施できないか、市と検討しましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策 (P. 37 参照)

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化	III - ① - L	地域福祉ネットワークの構築
II - ① - H	社会福祉協議会の機能拡充と地域連携	III - ② - N・O	ふれあいの場・機会の創出と地域福祉啓発